

DUAL LOOP STEREO (NML-3DLS) User Manual

安全上のご注意

■表示された電圧でご使用ください。表示以外の場合、火災、感電、破損の原因になります。

■本機の裏ぶたやカバーを開けたり、分解、改造をしないでください。火災、感電、破損の原因になります。修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

■本機は湿気の多い環境、高い温度の場所、日光が直接あたる場所での使用は避けてください。

■長い時間使用しない場合は接続を外してください。

■火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません

■本製品は FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル製品の制限に準拠しています。このため本製品の操作を行う際には、以下の 2 つの条件に従います。(1) 本機器が有害な電波障害の原因となる可能性はないこと。(2) 不本意な操作による電波障害を含む何らかの電波障害を本製品が受けた場合、それを受け入れなければならないこと。

本取扱説明書は大切に保管してください。

製品の概要

デュアル・ループ・トラックと2種類のドラム・パターンを搭載し、楽曲の2つの独立したセクションを精密かつ創造的にシームレスに織り交ぜることを可能にします。

さらに、オクターブ、ブースター、キャビネットシミュレーター、リバーブなど、豊富な内蔵エフェクトを搭載。高精細カラーLCDディスプレイによる直感的な操作性を実現し、ステレオマイク/楽器入力・出力端子、MIDI入出力機能を備えることで、比類なき汎用性を提供します。

練習で技術を磨く時も、スタジオでメロディを紡ぐ時も、ステージで観客を魅了する時も、このデュアルトラック・ループペダルはあなたの想像力を刺激します。

- Dual-Track looper & Dual drum kit
- 99 phrase memories
- 90 minutes of stereo recording time on a single track
- 26 hours of stereo recording time in total
- 42 rhythm presets with 672 rhythm variations
- 4 effects including Octave, Booster, CAB Simulation, Reverb (Reverb only for DRUM or MIC)
- Sampling Rate: 44.1 kHz
- AD/DA Conversion: 32 bits
- Processing: 32-bit floating point
- Data Format: WAV (44.1 kHz, 32-bit float, stereo)
- Customized GIF Boot-up display (960 x 376 pixels, Max size 2 M)
- 2.86" high-definition colored LCD display (960 x 376 pixels)
- INPUT: Mono/stereo 1/4 inch inputs including XLR mic input with phantom power
- OUTPUT: Mono/stereo 1/4 inch outputs, headphones
- Support for expanded control via external footswitches, an expression pedal, or MIDI
- Full MIDI I/O provided with space-saving mini TRS jacks
- USB audio with Loop-back

ファームウェアの更新

機能の追加/修正等を行う為、ファームウェアを更新することがあります。更新方法、最新ファームウェア情報は製品HPをご確認ください。

※ ファームウェアが更新されるまでHP上に情報、ファームウェアのデータは有りません。（2025年11月現在）

各部の名称と機能

Control Panel



1.LCDカラーディスプレイ

2.HOME/MEMORY/BACKノブ

ノブを回してメモリスロットを選択。ノブを押して設定画面で前画面に戻ります。また、設定画面からHOME画面に戻る際にも使用します。

3.PARA/Confirm ノブ

ノブを回して設定の変更やパラメータを調整します。ノブを押して設定画面で設定の選択や選択の確定に使用します。

4.TRACK 1 ノブ

トラック1の音量を調整します。

5.TRACK 2 ノブ

トラック2の音量を調整します。

6.DRUM 1 ノブ

ドラム1の音量を調整します。

7.DRUM 2 ノブ

ドラム2の音量を調整します。

8.MIC LEVEL ノブ

接続したマイクの入力ゲインを調整します。

9.MASTER ノブ

マスターボリュームを調整します。

10. Loop Mode ボタン

ボタンを押してループモード（A/B SPLIT, A/B SYNC, GIG）を選択します。A/B SPLIT モード: 2部構成の楽曲の演奏や練習に最適。ループA、ループBで異なるドラムなどを設定しそれぞれを順番に再生できます。

A/B SYNC モード: ギターとマイク、ギターとベースなど2つの楽器やボーカルを演奏したり練習するのに最適。ループA、ループB、ドラムのボリュームをミックスして最適なフレーズを作成できます。

GIG モード（DRUM無し）: 2つの独立したループを使用するギグに最適なドラム無しのシンプルなモード。

11.DRUM/STYLE ボタン

ドラムのON/OFFを切り替えます。長押しでドラムスタイル設定画面へ移動します。設定画面でもう一度ボタンを押すと設定画面を終了します。※ GIGモードではこのボタンは機能しません。

12.TAP TEMPO ボタン

複数回押してタップでテンポを設定する事ができます。長押しで現在のテンポを表示する画面へ移動します。テンポ表示画面から元の画面へ戻る際はHOMEボタンを押します。

13.SAVE/DEL ボタン

短押しで録音データを保存。長押しで録音データを削除します。

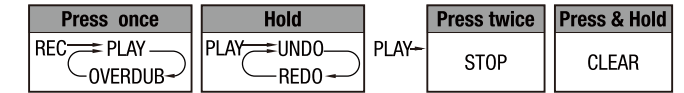
14.Footswitch 1

このフットスイッチはモードによって機能が異なります。

A/B SPLIT モード: トラック1の録音をコントロールします。押すと録音/再生/ダビングを開始します。2回連続で押すと再生をストップします。長押しで、UNDO（最後に重ねた音を消去）/REDO（最後に重ねた音を復活）します。

A/B SYNC モード: トラック1、トラック2の録音をコントロールします。

GIG モード（DRUM無し）: トラック1の録音をコントロールします。



15.Footswitch 2

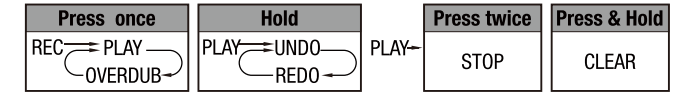
このフットスイッチはモードによって機能が異なります。

A/B SPLIT モード: トラック2の録音をコントロールします。押すと録音/再生/ダビングを開始します。2回連続で押すと再生をストップします。長押しで、UNDO（最後に重ねた音を消去）/REDO（最後に重ねた音を復活）します。

A/B SYNC モード: トラック1、トラック2を切り替えます。



GIG モード（DRUM無し）: トラック2の録音をコントロールします。

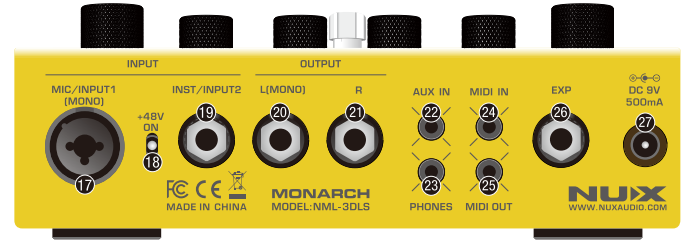


16.Footswitch 3 (CTRL)

再生されているループ、ドラムを停止します。ループが停止している状態で長押しするとトラック1、トラック2両方のデータがクリアされます。※ CTRLの機能はグローバルセッティングで変更する事ができます。



I/O Jacks



17.MIC/INPUT 1

マイクやギターを接続します。（入力）

18.+48V トグルスイッチ

コンデンサーマイクを使用する場合、ファンタム電源をONにします。

※ コンデンサーマイクが48Vに対応しているか必ず確認してから接続してください。
 ※ 48Vファンタム電源に対応していない機器を接続する際は、ONにしないでください。接続した機器が損傷する可能性が有ります。

19.INST/INPUT 2

ギターや楽器を接続します。（入力）

20.OUTPUT L (MONO)

アンプやミキサーに接続します。（出力）モノラルで使用する場合はこちらを使用します。

21.OUTPUT R

アンプやミキサーに接続します。（出力）

22.AUX IN

音楽プレイヤーなどオーディオ機器を接続します。（ステレオ入力）

23.PHONES

ヘッドフォンを接続します。（ステレオ出力）

24.MIDI IN、25.MIDI OUT

外部MIDI機器を接続する際に使用します。

26.EXP

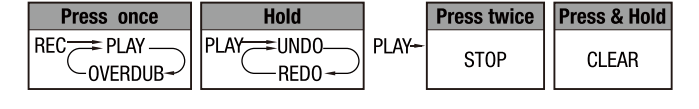
接続されたペダルを自動的に検出します。付属のNMT-2 LITE フットスイッチを付属のケーブルで接続すると製品のコントロールを追加する事ができます。コントロールはグローバル設定「EXP FS」で設定します。

エクスプレッションペダルを接続して音量設定をコントロールする事も可能です。

27.DC IN
 付属のACアダプター(ACD-006A)を接続します。電源を接続するとDUAL LOOP STEREOの電源が入ります。(2.1 mm, negative center, 9V / 500mA)

使い方

- 電源アダプターを接続し電源を入れます。
- HOME / MEMOLY BACK ノブを回してメモリスロット（01~99）から空きスロットを選択し、フットスイッチを踏んで録音を開始します。



SPLIT / SYNC / GIG(NO DRUM) モード

Loop Mode ボタンを押してモードを変更する事ができます。PARA / Confirm ノブ を回して選択、押してモードを決定します。※ トラックが録音されている状態（一時停止の状態）ではモードの変更ができません。

A/B SPLIT

2つのトラックを別々に録音、再生する事ができます。トラック1とドラム1、トラック2とドラム2と別々のドラムに合わせて演奏が可能。リズムやフレーズが異なる2つのパートで構成される曲を演奏する際に便利です。※ 2つのトラックを同時に再生する事はできません。

A+B SYNK

2つのトラックを別々に録音し、同時に両方のトラックを再生する事ができます。フットスイッチ1で録音操作、フットスイッチ2でトラックを切り替えます。※ 2つのループを同時に録音する事はできません。

GIG (NO DRUM)

A/B SPLITからドラム機能を除いたシンプルなモード。ドラムを必要としない場合にお勧めです。

HOME画面

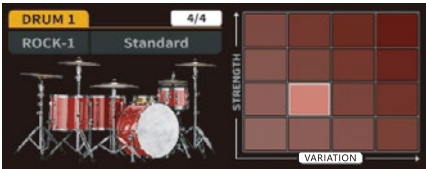


a Loop mode
b Recording mode
c Audio path
d Stop mode
e USB connection
f Effects
g Effects
h External footswitch detection
i MIDI connection
j NBT-1 bluetooth connection (only shows when NBT-1 adaptor connected)
k Memory error indication (only shows when memory error occurs)
l Memory slot
m Track 1 status
n Track 2 status
o Track level indication
p Indicates your current choice for the behavior of the 3 foot switches

ドラム

DRUM / STYLE ボタンの長押しで、ドラムのメニュー画面へ移動します。
各ドラムセットには16個 (4 x 4) のバリエーションがあります。

HOMEノブを回してドラムセットを選択。PARAノブを押してバリエーションマップの縦軸横軸の変更、回して縦 or 横に移動します。



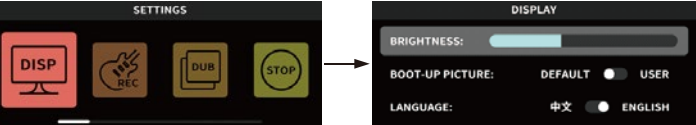
HOMEノブを押して変更したい項目を選択し、ノブを回すと、拍子 (3/4 or 4/4) とテンポの設定が可能です。
設定が完了したら、DRUM / STYLE ボタンを押してHOME画面へ戻ります。

設定

PARAノブを押すとSETTING画面へ移動します。ノブを回して項目を選択。押して個別のページへ移動します。各ページPARAノブと一部HOMEノブを回して項目の選択、PARAノブを押して選択、HOMEノブを押して前のページに戻ります。

DISPLAY

画面の明るさ、起動画面、言語の設定が可能です。



REC MODE

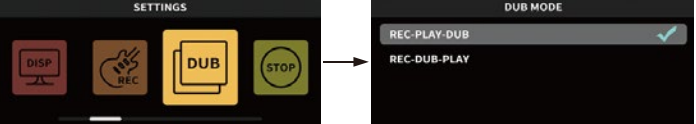
3つの録音モードを選択可能です。



INSTANT: フットスイッチを踏むとすぐに録音を開始します。
DETECTING: フットスイッチを踏んでから入力信号を検出したタイミングで自動的に録音が始まります。(選択時 HOME画面に表示)
PRE-BEAT: フットスイッチを押すと4カウント後に録音を開始します。(選択時 HOME画面に表示)

DUB MODE

オーバーダブの動作を選択できます。



REC-PLAY-DUB: 録音開始後フットスイッチを踏むと、録音-再生-ダブの順番で動作します。
REC-DUB-PLAY: 録音開始後フットスイッチを踏むと、録音-ダブ-再生の順番で動作します。

STOP MODE

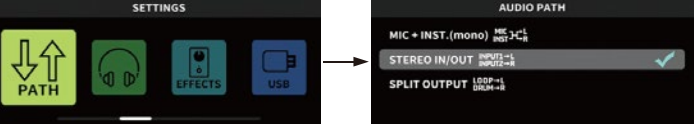
ループの停止動作を設定します。



IMMEDIATE (フットスイッチを2回押すとすぐに停止。)、ONE SHOT (操作無しでPLAY1周で停止)、LOOP END (フットスイッチを2回押してからフレーズの最後まで再生してから停止)、FADE OUT (フットスイッチ2回押してからゆっくりとフェードアウトして停止) から選択します。

AUDIO PATH

音の出力方法を選択します。



MIC + INST.(mono): モノラル/ステレオ入力から同じ音を1台または2台のアンプへ出力します。
STEREO IN/OUT: INPUT 1からの入力とドラムをOUTPUT Lへ、INPUT 2からの入力とドラムをOUTPUT Rへ出力します。
SPLIT OUTPUT: 入力に関わらず、ギター信号をOUTPUT L、ドラムをOUTPUT Rから出力します。また、周波数補正がONになりOUTPUT Lの音質が向上させます。

HEADPHONE VOLUME

PARAノブを回してヘッドフォンの音量を調整します。



EFFECTS

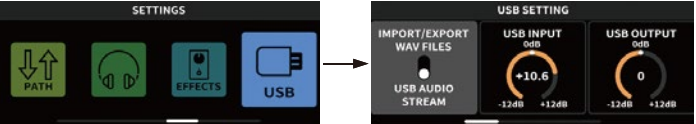
HOMEノブでエフェクターを選択。PARAノブを押してON/OFF、回してパラメータを調整します。



OCTAVE: 1オクターブ下の音を加えます。エフェクト音と原音のミックスを調整可能です。
BOOST: 信号レベルを0 ~ +12dB ブーストします。
CAB: エレキギター用のキャビレットシミュレータ
RVB: ドラムまたはインプット1(MIC/INPUT 1)のどちらかにリバーブ (残響音) を加えます。エフェクト音のミックスを調整できます。

USB SETTING

USBモードの切り替え、USBオーディオの設定変更が可能です。PARAノブを押してON/OFF、回してパラメータを調整します。HOMEノブで項目を選択します。



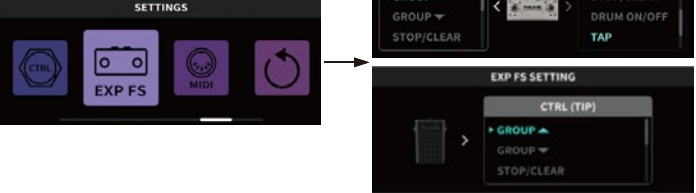
CTRL SETTING

SYNCモード、SPLITモード時のCTRLフットスイッチの動作を個別に設定する事ができます。



EXP FS SETTING

外部コントローラーの動作を設定します。TRSフットスイッチに対応しておりチップとリングで個別に設定が可能です。接続された機器がフットペダルかEXPペダルかを自動的に検知し対応する設定画面が表示されます。



MIDI

PARAノブを回してMIDIチャンネルの選択、押して項目を移動しその他設定を変更する事が可能です。



RESET

全てのプリセットを工場出荷時の設定に戻します。ユーザーデータは消去されます。録音したループなどで必要な物はバックアップしてから実行してください。



USB Audio Stream

PCに接続し、ループ、ドラム、ギターなどの音を録音する事ができます。
※ USBモードが「USB AUDIO STREAM」になっていることを確認してください。



※ Windows PC と接続して使用する場合は、DUAL LOOP STEREO 製品ページ Support (<https://nuxaudio.com/product/dualloopstereo/#gallery>) より、NUX ASIO Driverをダウンロードしてインストールしてください。

MacOS で使用する場合は必要ありません。

起動時画面の画像変更

GIF画像を使って起動時の画像をカスタマイズできます。

1. USBモードを「WAVファイルのインポート/エクスポート」に設定し、DUAL LOOP STEREOをコンピューターに接続して、GIF画像をNUXフォルダにダウンロードしてください。

LOOPER > NML-3DLS > GIF
(カスタマイズGIFの要件: 960 x 376ピクセル、最大サイズ2MB)

※ 新しいGIFファイルをフォルダに入れる前に、フォルダ内の元のGIFファイルを削除する必要があります。

2. DUAL LOOP STEREOを取り外して再起動し、ディスプレイ設定に入り、起動時の画像をユーザーに設定します。

3. DUAL LOOP STEREOをもう一度再起動します。カスタマイズしたGIFインターフェースをお楽しみください！

プレイバックのインポート

PCに接続すると、NML-3DLSがUSBフラッシュディスクとして表示されます。それをクリックすると、NML-3DLSフォルダが表示されます。NML-3DLSフォルダをクリックして入ると、WAVEフォルダが表示されます。対象のWAVファイルに関連フォルダにドラッグできます。

例えば、プレイバックWAVファイルをフレーズループトラック3に入れたい場合は、対象のWAVファイルをW003フォルダにドラッグするだけです。

注意

1. 44.1kHz/32ビットステレオフローティングWAV形式のみをサポートしています。バッキングトラックを正しいファイル形式に変換するには、Nux Format Converterを製品ページからダウンロード (<https://nuxaudio.com/product/dualloopstereo/#gallery>) して使用してください。ダウンロードについては、このページのソフトウェアセクションをご覧ください

2. USBモードを「WAVファイルのインポート/エクスポート」に設定してください。

製品仕様

- Sampling Frequency: 44.1 kHz
- AD/DA Conversion: 32 bits
- Processing: 32-bit floating point
- Recording/Playback:
 - Number of Tracks: 2
 - Data Format: WAV (44.1 kHz, 32-bit float, stereo)
 - Approx. 1.5 hours (1 track), Approx. 26 hours (total of all memories)
 - Rhythm Type: 42 groups, 672 patterns
 - Effect: Octave, Booster, Amp Simulation, Reverb (for drum or mic/instrument of input 1)
 - Memory: 99
- Maximum Input Level:
 - MIC IN: +6 dBu (with minimum mic gain)
 - INPUT 1/2: +8 dBu
 - AUX IN L/R: +8 dBu
 - Mic Input Gain Range: 5.4 dB – 63 dB
- Input Impedance:
 - MIC IN: 2.4 kΩ
 - INPUT 1/2: 1 MΩ
 - AUX IN L/R: 1 MΩ
- Output Impedance:
 - OUTPUT L/R: 1 kΩ
 - PHONES L/R: 3.3 Ω
 - Bypass: Buffered bypass
- Display: 2.86" Colored LCD display, 960 x 376 pixels
- Connectors:
 - MIC/INPUT 1: Combined XLR & 1/4 – inch type jack (balanced, phantom power: DC 48 V)
 - INST/INPUT 2: 1/4 – inch phone type jack
 - OUTPUT L (MONO): 1/4 – inch phone type jack
 - OUTPUT R: 1/4-inch phone type jack
 - AUX IN: 1/8-inch stereo miniature type jack
 - PHONES: 1/8-inch stereo miniature type jack
 - MIDI (IN, OUT) jacks: 1/8-inch stereo miniature type jacks
 - EXP jack: 1/4-inch TRS phone type
 - DC IN jack
 - USB port: USB-C type
- Power Supply: ACD-006 (9 V 500 mA)
- Current Draw:
 - Less than 170 mA (Phantom power off)
 - Less than 270 mA (Phantom power on)
- Dimensions: 183 (L) x 130 (W) x 65.3 (H) mm
- Weight: 765 g

付属品: 保証書兼マニュアル(本紙)、MIDI/接続例シート、デュアルフットスイッチ (NMP-2 LITE)、フットスイッチ接続用ステレオパッチケーブル、USBケーブル、1/8" to 5 pin MIDI アダプター、ACアダプター (ACD-006A)

※ 仕様は予告なく変更となる場合があります。

保証書その他

■万一、保証期間内(お買い上げ1年以内)に製造上の不備に起因する故障の生じた場合は、お買い上げ店を通じ弊社にこの保証書を添えてお申付け下さい

■必要事項が明記されていない場合は保証が実行されないことがございますのでご注意ください。なお、本書は再発行しませんので大切に保存していただけますようお願い申し上げます。

免責事項について

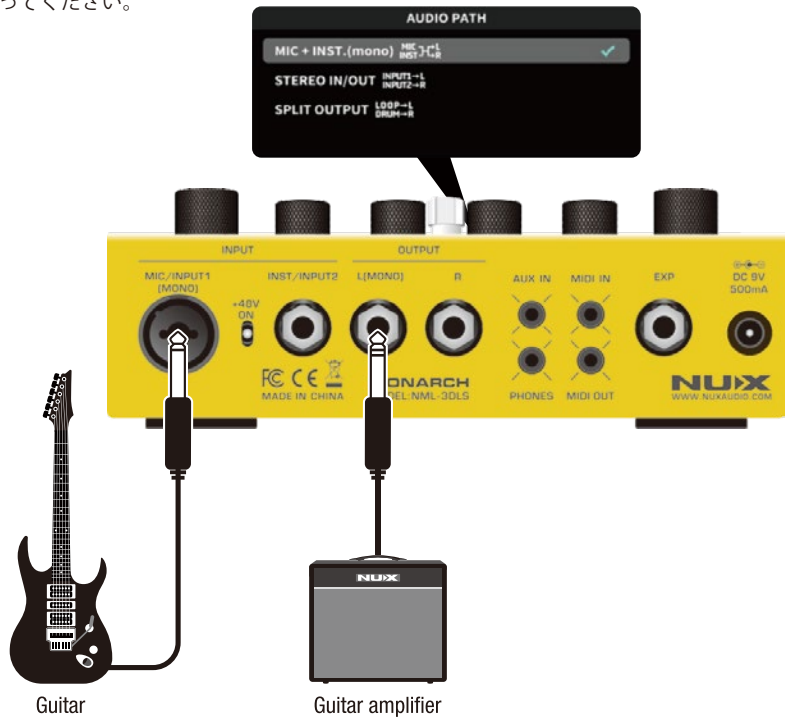
- 下記の場合は保証の対象とならず、有償修理となりますのでご注意ください。
- 1) 本保証書がない場合、また、記載内容に不備がある場合
 - 2) 取扱説明書に記載された内容以外の原因により不備が発生した場合
 - 3) お買い上げ後の使用上の誤り、改造、輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - 4) 火災、地震、水害、落雷などの想定外の災害などによる故障及び損傷
 - 5) 消耗品の交換
 - 6) 日本国内以外での使用

- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書につきましては、万が一不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本製品およびこの取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

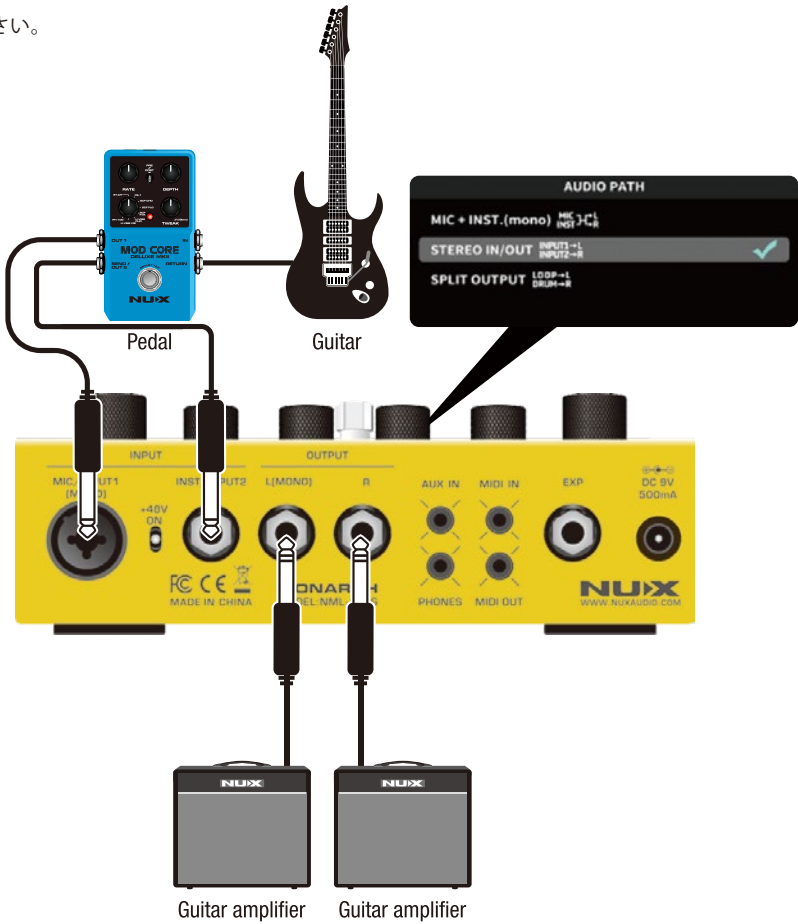
DUAL LOOP STEREO (NML-3DLS)

接続例

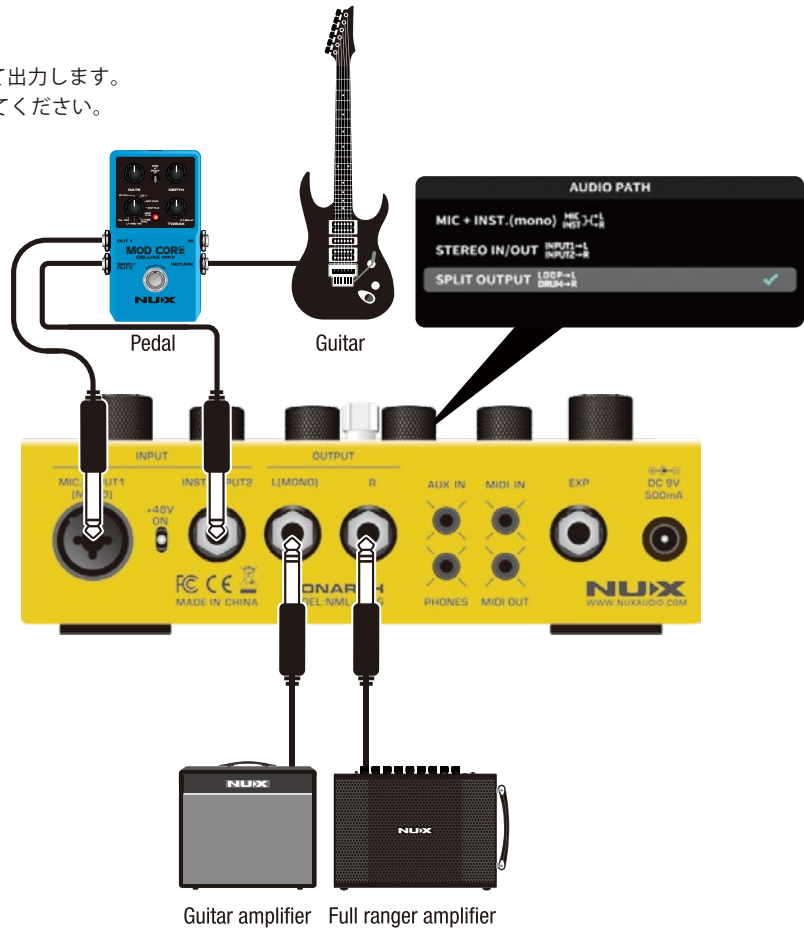
Setup 1
モノラル入力/モノラル出力の最も一般的な接続。
AUDIO PATHの変更も忘れずにおこなってください。



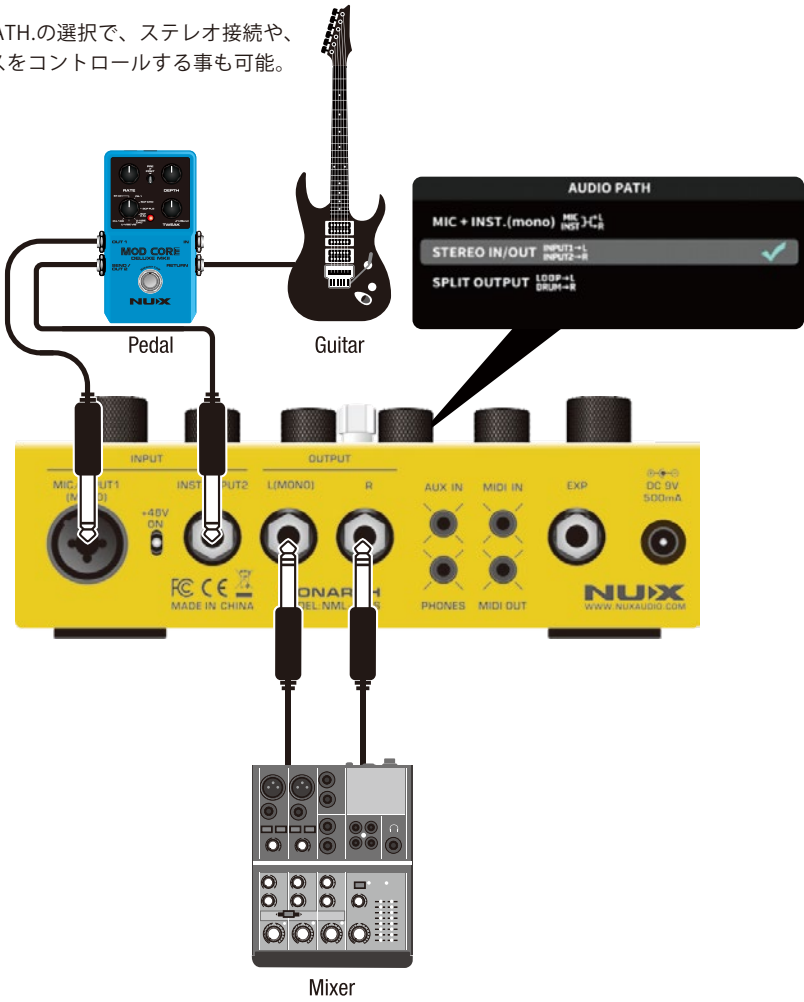
Setup 2
ステレオ入力/ステレオ出力接続。
AUDIO PATHの変更も忘れずにおこなってください。



Setup 3
ギター信号とドラムマシーン信号を分けて出力します。
AUDIO PATHの変更も忘れずにおこなってください。



Setup 4
ミキサーやPAシステムに接続。AUDIO PATHの選択で、ステレオ接続や、
ギターとドラムを個別に接続してミックスをコントロールする事も可能。



MIDIコントロール

デュアルループステレオのほぼすべてのパラメーター、タップテンポ、停止/開始/録音など、外部MIDIコントローラーでコントロールできます。



Here is the list for the functions that are controlled when a program change message is received from an external MIDI device.

Command	MIDI PC #	Command	MIDI PC #	Command	MIDI PC #	Command	MIDI PC #
Load Memory 01	1	Load Memory 17	17	Load Memory 33	33	Load Memory 49	49
Load Memory 02	2	Load Memory 18	18	Load Memory 34	34	Load Memory 50	50
Load Memory 03	3	Load Memory 19	19	Load Memory 35	35	Load Memory 51	51
Load Memory 04	4	Load Memory 20	20	Load Memory 36	36	Load Memory 52	52
Load Memory 05	5	Load Memory 21	21	Load Memory 37	37	Load Memory 53	53
Load Memory 06	6	Load Memory 22	22	Load Memory 38	38	Load Memory 54	54
Load Memory 07	7	Load Memory 23	23	Load Memory 39	39	Load Memory 55	55
Load Memory 08	8	Load Memory 24	24	Load Memory 40	40	Load Memory 56	56
Load Memory 09	9	Load Memory 25	25	Load Memory 41	41	Load Memory 57	57
Load Memory 10	10	Load Memory 26	26	Load Memory 42	42	Load Memory 58	58
Load Memory 11	11	Load Memory 27	27	Load Memory 43	43	Load Memory 59	59
Load Memory 12	12	Load Memory 28	28	Load Memory 44	44	Load Memory 60	60
Load Memory 13	13	Load Memory 29	29	Load Memory 45	45	Load Memory 61	61
Load Memory 14	14	Load Memory 30	30	Load Memory 46	46	Load Memory 62	62
Load Memory 15	15	Load Memory 31	31	Load Memory 47	47	Load Memory 63	63
Load Memory 16	16	Load Memory 32	32	Load Memory 48	48	Load Memory 64	64

Command	MIDI PC #	Command	MIDI PC #	Command	MIDI PC #	Command	MIDI PC #
Load Memory 65	65	Load Memory 74	74	Load Memory 83	83	Load Memory 92	92
Load Memory 66	66	Load Memory 75	75	Load Memory 84	84	Load Memory 93	93
Load Memory 67	67	Load Memory 76	76	Load Memory 85	85	Load Memory 94	94
Load Memory 68	68	Load Memory 77	77	Load Memory 86	86	Load Memory 95	95
Load Memory 69	69	Load Memory 78	78	Load Memory 87	87	Load Memory 96	96
Load Memory 70	70	Load Memory 79	79	Load Memory 88	88	Load Memory 97	97
Load Memory 71	71	Load Memory 80	80	Load Memory 89	89	Load Memory 98	98
Load Memory 72	72	Load Memory 81	81	Load Memory 90	90	Load Memory 99	99
Load Memory 73	73	Load Memory 82	82	Load Memory 91	91		

Here is the list for the functions that are controlled when a control change message (change 1~16, controller number/value as below) is received from an external MIDI device.

Command	Explanation	MIDI CC
Memory +1	Select a memory +1	CH(X), cc number=10, value=01
Memory -1	Select a memory -1	CH(X), cc number=10, value=02
Load Memory (01-99)	Select a memory from (01-99)	CH(X), cc number=11, value=01-99
SYNC Mode	Activate SYNC Mode	CH(X), cc number=12, value=01
SPLIT Mode	Activate SPLIT Mode	CH(X), cc number=12, value=02

LOOP		
Track-1 Play/Stop	Start to play or Stop the Track-1	CH(X), cc number=20, value=01
Track-1 Rec	Start to record on Track-1	CH(X), cc number=20, value=02
Track-1 Dub	Start to dub on Track-1	CH(X), cc number=20, value=03
Track-1 Undo	Give previous record on Track-1	CH(X), cc number=20, value=04
Track-1 Redo	Redo previous operation on Track-1	CH(X), cc number=20, value=05
Track-1 Clear	Clear all recording data on Track-1	CH(X), cc number=20, value=06
Track-1 Level +	Increase the volume level of Track-1	CH(X), cc number=21, value=01-127
Track-1 Level -	Decrease the volume level of Track-1	CH(X), cc number=22, value=01-127
Track-1 Level (0-127)	Setup the volume level of Track-1	CH(X), cc number=23, value=0-127
Track-2 Play/Stop	Start to play or Stop the Track-2	CH(X), cc number=24 value=01
Track-2 Rec	Start to record on Track-2	CH(X), cc number=24 value=02

Track-2 Dub	Start to dub on Track-2	CH(X), cc number=24 value=03
Track-2 Undo	Give previous record on Track-2	CH(X), cc number=24 value=04
Track-2 Redo	Redo previous operation on Track-2	CH(X), cc number=24 value=05
Track-2 Clear	Clear all recording data on Track-2	CH(X), cc number=24 value=06
Track 2 Level +	Increase the volume level of Track-2	CH(X), cc number=25, value=01-127
Track 2 Level -	Decrease the volume level of Track-2	CH(X), cc number=26, value=01-127
Track-2 Level (0-127)	Setup the volume level of Track-2 (0-127)	CH(X), cc number=27, value=0-127

DRUM		
Drum On/Off	Turn on or Turn off the Drum	CH(X), cc number=30, value=01
Drum Level +	Increase the volume level of Drum	CH(X), cc number=31, value=0-127
Drum Level -	Decrease the volume level of Drum	CH(X), cc number=32, value=0-127
Drum Level (0-127)	Setup the volume level of Drum (0-127)	CH(X), cc number=33, value=0-127
Tap Tempo	Setup the Tempo by tapping twice or more	CH(X), cc number=34, value=01
Beat (4/4)	Setup the Beat at 4/4	CH(X), cc number=35, value=01
Beat (3/4)	Setup the Beat at 3/4	CH(X), cc number=35, value=02
Tempo (30-100)	Setup the tempo at (30-100)	CH(X), cc number=37, value=30-100
Tempo (101-200)	Setup the tempo at (101-100)	CH(X), cc number=38, value=01-100
Tempo (201-250)	Setup the tempo at (201-250)	CH(X), cc number=39, value=01-50
Tempo Value +	Increase the Tempo value	CH(X), cc number=40, value=01-127
Tempo Value -	Decrease the Tempo value	CH(X), cc number=41, value=01-127

EFFECTS		
OCTAVE On/Off	Turn on/off the OCTAVE	CH(X), cc number=50, value=01
Octave Level (0-100)	Setup the Octave level (0-100)	CH(X), cc number=51, value=0-100
Boost On/Off	Turn on/off the Boost	CH(X), cc number=52, value=01
Boost Level (0-100)	Setup the Boost level (0-100)	CH(X), cc number=53, value=0-100
CAB On/off	Turn on/off the CAB simulation	CH(X), cc number=54, value=01
Reverb On/Off	Turn on/off the Reverb(only for drum)	CH(X), cc number=55, value=01
Reverb Level (0-100)	Setup the Reverb level (0-100)	CH(X), cc number=56, value=0-100

Global Setting		
Brightness +	Increase the brightness level of the LCD (01-10)	CH(X), cc number=60, value=01-10
Brightness -	Decrease the brightness level of the LCD (01-10)	CH(X), cc number=61, value=01-10
Brightness (0-10)	Setup the Brightness (0-10)	CH(X), cc number=62, value=0-10
REC mode: INSTANT	Setup the REC mode	CH(X), cc number=63, value=01
REC mode: DETECTING		CH(X), cc number=63, value=02
REC mode: PRE-BEAT		CH(X), cc number=63, value=03
DUB mode: REC-PLAY-DUB	Setup the DUB mode	CH(X), cc number=63, value=04
DUB mode: REC-DUB-PLAY		CH(X), cc number=63, value=05
STOP mode: NORMAL	Setup the STOP mode	CH(X), cc number=63, value=06
STOP mode: ONE SHOT		CH(X), cc number=63, value=07
STOP mode: LOOP END		CH(X), cc number=63, value=08
STOP mode: FADE OUT		CH(X), cc number=63, value=09
MIC/INST IN (MONO)	Setup the Audio Path	CH(X), cc number=63, value=10
STEREO IN/OUT		CH(X), cc number=63, value=11
SPLIT IN/OUT		CH(X), cc number=63, value=12
Headphones Volume +	Increase the Headphone volume level	CH(X), cc number=64, value=01-127
Headphones Volume-	Decrease the Headphone volume level	CH(X), cc number=65, value=01-127
Headphones Volume (0-127)	Setup the Headphones volume (0-127)	CH(X), cc number=66, value=0-127
Master Volume +	Increase the Master volume level	CH(X), cc number=67, value=01-127
Master Volume -	Decrease the Master volume level	CH(X), cc number=68, value=01-127
Master Volume (0-127)	Setup the Master volume (0-127)	CH(X), cc number=69, value=0-127